

新型コロナウイルス感染症を
乗り越えるために

今、私たちが
できること

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。
いまだ予断を許さない状況が続く中、大分市は
「新型コロナウイルス感染症に関連する重篤者を出さないこと」
を目指し、取り組んでいます。
私たちが普段の生活を取り戻すために、
一人ひとりができることを考えてみましょう。

☎ 大分市保健所 ☎536-2222

新型コロナウイルスのこれまで

そのとき、大分で
何が起きたのか？

- 1月6日 中華人民共和国湖北省武漢市において、昨年12月以降、原因となる病原体が特定されていない肺炎の発生が複数報告されていると、厚生労働省から発表される。
- 1月16日 国内初の陽性者を確認。保健所保健予防課内に新型コロナウイルス相談窓口専用ダイヤル設置。
- 1月31日 感染症法に基づき、新型コロナウイルス感染症を「指定感染症」に指定。24時間対応の帰国者・接触者相談センターを設置。
- 2月1日 市ホームページに新型コロナウイルス感染症に関する情報ページを公開。
- 2月5日 市役所内に新型コロナウイルス
- 2月19日 市ホームページに新型コロナウイルス感染症に関する情報ページを公開。
- 2月27日 市役所内に新型コロナウイルス
- 3月3日 市立小中学校等の臨時休業を開始。市有施設のトレーニングルームなどを一部休館とする。放課後児童クラブが午前中開所を開始。市内初の陽性者を確認。
- 3月11日 世界保健機関(WHO)が新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大「パンデミック」を宣言。
- 3月17日 大分市でPCR検査開始。
- 3月20日 市内医療機関にてクラスター(集団感染)発生。市内2〜22例目の陽性者を確認。屋内有市施設の全部または、一部の利用を停止。
- 3月21日 市内23〜27例目の陽性者を確認。
- 3月27日 政府が7都道府県を対象に緊急事態宣言を発令。
- 4月6日 緊急事態宣言が発令。
- 4月7日 市内28〜35例目の陽性者を確認。
- 4月15日 市内28〜35例目の陽性者を確認。
- 4月16日 緊急事態宣言の対象区域が全国に拡大。
- 4月18日 市内医療機関に発熱外来を開所。幼稚園、保育所、放課後児童クラブなどの登園自粛の協力を要請。
- 5月14日 大分県の緊急事態宣言が解除される。
- 5月16日 市美術館、アートプラザ、図書館などの市有施設の利用を再開。
- 5月18日 大分城址公園内に新設したPCRステーションにて、ドライブスルー方式の検体採取を開始する。
- 5月18日 市立小中学校等で分散登校を開始。
- 5月25日 全国の緊急事態宣言が解除される。
- 6月1日 市立小中学校等が通常再開され、幼稚園、保育所、放課後児童クラブなどの登園自粛が解除される。コンパルホール、各地区公民館など市有施設の利用を再開。
- 7月28日 市内36〜39例目の陽性者を確認。



医療物資配布



保健所 電話相談の様子



PCRステーション

大分市内の新型コロナウイルス感染症発生動向等 (統計資料：大分市保健所)

